



2009～10 年度
国際ロータリー会長

ジョン・ケニー

Weekly Report Niigata



ロータリーの未来は
あなたの手に

2009～2010 年度 国際ロータリーのテーマ



2009～10 年度
新潟ロータリー会長

小林 敬直

新潟 RC 8 月第 3 例会 (2009.8.18) No.2813

(1) ロータリーソング「我らの生業」斉唱

(2) 小林 敬直会長挨拶

お盆も終え 8 月も後半に入ります。

今年は 9 月にシルバーウィークがあり、大型連休がお盆から 9 月にシフトしている様であります。

世の中は、いよいよ本日衆議院戦選挙の公示となり本格的選挙戦が、スタートいたしました。

先般の産経新聞で掲載されておりました立命館大学教授、加地伸行氏のコラム「古典個集」によりますと、先生いわく、選挙では『首相より希望』を語られよ。希望を聞くと人間は明るくなる、明るくなると元気が出る。

それも三点でいい、＜人・物・心＞についてだ。』と述べておられます。

ここでは、人と物はひとまずおいておき最後の心の部分をお伝えします。

『今の日本人は落ちつきを失い、がさつになっている。

それを安定させるためには、先人の心に帰ろう。そのために必要なのは、それは祖先祭祀である。

われわれは、祖先を敬愛し祭祀することによって、心を落ちつかせてきた。祖先祭祀は、儒教の根本であるが、日本仏教はそれを取り入れ先祖供養とした。

お盆は、その最大儀式である。かつては、お盆に限らず毎朝お仏壇の前で、お勤めをするのが普通でありました。(もちろん神棚も、お拝んでい

ただきたいとおもいますが)この祖先祭祀(先祖供養)を大切にしようと首相は説くことだ。』といっておられます。

心の安定をはかる為に、先づご先祖におまいりしましょうという、ことではないでしょうか。感謝の気持ちを第1にということでしょう。

要するに小手先のことなく本質を説けといっているのだと思います

お盆が終りご先祖様はそれぞれの場所にお還りになりましたが政治家にいわれるまでもなく、これからもご先祖様を大切に、供養を続けていかねばならないと思います。

(3) 幹事報告 (石井 和弘幹事)

8月29日に開催されます IM のホスト、新潟南ロータリークラブより40名の出席依頼がありました。現在19名の予定です。是非、ご出席下さいます様にお願い致します。

(4) 三味線演奏

津軽三味線奏者 佐藤 知 氏

8 月 25 日の例会予定

卓話「伝統的工芸品・新潟漆器について」

新潟漆器同業組合組合長 佐藤 圭輔氏

ホームページを更新いたしました。

新潟ロータリークラブ ホームページアドレス

<http://www.niigataarc.jp/>